

次の **I** の問題は新課程の歴史総合の問題です。「世界史(新)」の受験者が解答してください。(解答番号は **1** ～ **8**)

I 下の1～4の図は、いずれも、明治時代に描かれた風刺画である。1～4はそれぞれに関連する記述 a, b, c があり、a, b の記述には下線部が、c の記述には が含まれている。記述 a, b の下線部の正誤を判断し、その組み合わせを次の解答群Aから選べ。また、記述 c の に入る人名を、次の解答群Bから選べ。(28点)

<解答群A>

- | | |
|---------------|---------------|
| ① a = 正 b = 正 | ② a = 正 b = 誤 |
| ③ a = 誤 b = 正 | ④ a = 誤 b = 誤 |

<解答群B>

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| ① 伊藤博文 | ② 井上馨 | ③ 岩倉具視 | ④ 大隈重信 |
| ⑤ 寺島宗則 | ⑥ ベンサム | ⑦ 松方正義 | ⑧ 山県有朋 |
| ⑨ ヘーゲル | ⑩ ロエスレル | | |

1

正誤 = , 人名 =

- a 1880年、フランス法の影響が強い刑法と治罪法とが公布されて、刑事裁判制度が整った。
- b 1882年、日英通商航海条約改正の予備会議が開かれた。
- c 1883年、西洋式の社交の場として鹿鳴館が建てられるなど、 によって欧化政策が進められた。



図1 欧化政策と舞踏会

2

正誤 = , 人名 =

- a 1887年、欧化政策などへの反発がおこると、民権派は大同団結をはかり、地租の軽減、言論・集会の自由、対等条約の締結を求める自由民権運動を展開した。
- b 1887年、政府は保安条例を公布して、民権派の活動家を東京から追放した。
- c 1889年、法学者で政府顧問 らの助言を得ながら、枢密院での審議を経て、大日本帝国憲法が発布された。

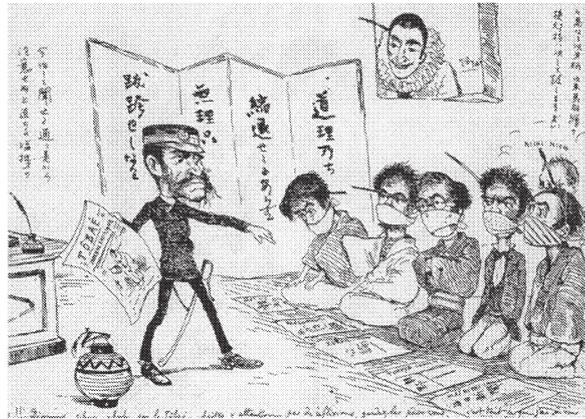


図2 言論の弾圧

3 正誤 = , 人名 =

- a 大日本帝国憲法は民定憲法のかたちをとる憲法である。
- b 帝国議会は大日本帝国憲法下における最高立法機関であり、衆議院と貴族院の二院制であった。
- c 大日本帝国憲法はドイツ憲法に範を採っており、初代首相 らが起草した。

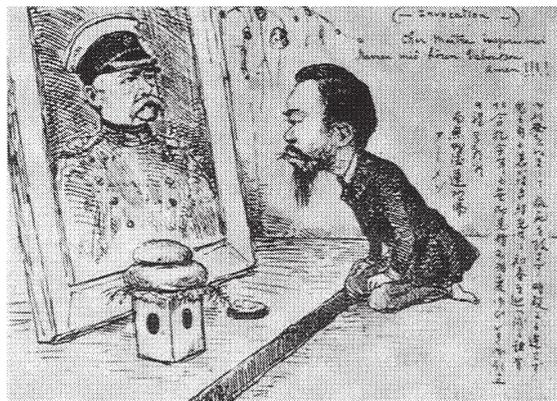


図3 新年の挨拶

4 正誤 = , 人名 =

- a 第1回衆議院議員総選挙では、旧民権派の民党が議席の過半数を占め、民党は地租の軽減などを求めた。
- b 第1議会を迎えた第1次黒田清隆内閣は、民党の一部を切り崩して予算を成立させた。
- c 第2回総選挙では、 内閣が選挙干渉をおこなった。

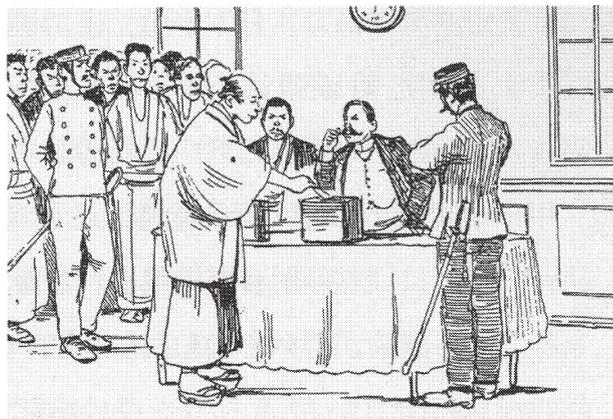


図4 投票風景

次の **Ⅱ** の問題は旧課程の世界史の問題です。「世界史(旧)」の受験者が解答してください。(解答番号は **9** ～ **15**)

Ⅱ 次のA～Gは、アメリカ独立革命やアメリカ合衆国の発展に関する見出しと、その説明となる記述①～④から成り立っており、記述には下線部が含まれている。それらの下線部のうち、1か所は史実として誤りである。誤りを含む記述を、①～④のうちから選べ。なお、①～④の文は、一連の内容を分割記述したものである。(28点)

A 北アメリカ植民地

9

- ① 最初の植民地議会は、1619年にヴァージニアに設けられた。
- ② イギリスは、18世紀中頃に北アメリカ東部に13の植民地をもっていた。
- ③ 自営農民による農業、商工業が北部で発達した。
- ④ 植民地人は、1765年の茶法に対して、「代表なくして課税なし」と主張した。

B 独立戦争

10

- ① 植民地側は、本国に対して大陸会議をひらいて抗議した。その翌年、レキシントンとコンコードで武力衝突がおこった。
- ② 植民地側は、ワシントンを総司令官としてたたかい、1776年、フィラデルフィアで独立宣言を発表した。
- ③ 独立宣言は、ペインらが起草し、人間の自由、平等、圧政に対する反抗の正当性を主張したものである。
- ④ イギリスは、ヨークタウンの戦いでアメリカ・フランス連合軍に大敗し、1783年、パリ条約でアメリカ合衆国の独立を承認した。

C 合衆国憲法制定

11

- ① 強固な中央政府樹立に向けて、1787年、フィラデルフィアの憲法制定会議で合衆国憲法がつくられた。この憲法は、共和政の人民主権を基礎とし、それぞれの州の自治権を認めながらも、中央政府の権限を強化する連邦主義を採用した。
- ② 合衆国の行政権は、大統領がひきいる政府が握り、立法権は上院と下院からなる連邦議会にある。また、司法権は最高裁判所が行使し、権力が集中しないようにするため、三権分立の原則を定めた。
- ③ この憲法にもとづいて連邦政府が発足し、1790年、ワシントンが初代大統領に就任した。
- ④ 彼は戦後の復興と建設につとめ、フランス革命戦争では、中立の立場をとった。その間、財務長官をハミルトン、国務長官をジェファソンがそれぞれ務めた。また、新たに首都として、ワシントン(コロンビア特別区)が建設された。

D アメリカ合衆国の発展

12

- ① 第3代大統領に、ジェファソンが選ばれ、民主主義がさらに発展した。
- ② 第5代大統領に、モンローが選ばれ、ラテンアメリカ諸国の独立を支援した。また、1823年、アメリカ大陸とヨーロッパとの相互不干渉を唱える教書を発した。
- ③ 第7代大統領に、西部出身のジャクソンが選ばれ、資本家の勢力をおさえ、都市小市民と農民の立場を重要視する民主政治をすすめた。
- ④ この頃、反ジャクソン派は北部を主な基盤とするホイッグ党を、ジャクソン派は、南部を主な基盤とする共和党を形成した。

E アメリカ合衆国領土の拡大

13

- ① アメリカは、1803年、スペインからミシシッピ川以西のルイジアナを買収し、領土を拡大した。また、1819年、フロリダを買収した。
- ② さらに、1840年代には、「明白なる運命」を唱えて西部地域の領土拡張をおこなった。
- ③ 1845年、テキサスを、1846年にはオレゴンを併合し、1848年、アメリカ＝メキシコ戦争でカリフォルニアを獲得した。
- ④ 一方で、北アメリカの先住民であるインディアンは白人に圧迫され、ジャクソン大統領時代の強制移住法により、多くのインディアンがミシシッピ川以西の保留地に移動させられた。

F 南北戦争後の人種差別

14

- ① 連邦憲法が修正され、奴隷制は法的に廃止された。解放された黒人には投票権が与えられなかった。
- ② 南部諸州は連邦軍の撤退を受けて、1890年頃から黒人の権利を制限する法律を定めるようになった。
- ③ 黒人の多くはシェアロッパーとして収穫の半分程度を地主におさめなくてはならなかった。
- ④ 元南軍の兵士など一部の白人がクー＝クラックス＝クラン(KKK)などの秘密結社を組織して、非合法的な手段で黒人への迫害を続けた。

G 19世紀末のアメリカの労働者

15

- ① 19世紀末、アメリカはイギリス・ドイツを抜いて世界最大の工業国となった。
- ② 重工業の発展を支えたのは、東欧や南欧からの移民である。彼らの多くは低賃金でなれない仕事につかざるをえなかった。
- ③ 中国系移民にたいしては、1880年、入国が禁止された。
- ④ 都市部では、1886年、アメリカ労働総同盟(AFL)が結成された。

次の **Ⅲ** ～ **V** の問題は「世界史(新)」および「世界史(旧)」の受験者に共通の問題です。いずれの受験者も解答してください。(解答番号は **16** ～ **34**)

Ⅲ 次に示すのは、鹿毛敏夫著『世界史の中の戦国大名』から一部分を抜き出し、漢数字をアラビア数字に改めたものである。これを読んで、下の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

「世界」へと進出しようとした戦国大名たちの活動の「前史」として、まず中国明⁽¹⁾王朝を中心とする東アジア世界のなかでの室町将軍と守護大名・戦国大名たちの諸活動から叙述していこう。話は、戦国時代のさらに200年前にさかのぼる。

元に代わった漢民族王朝の明は、中国を中心とする伝統的な国際秩序の回復を目指し、近隣諸国に朝貢を勧誘した。その結果、東アジアからインド洋にいたる広い範囲で朝貢貿易による外交関係が展開した。日本からも、15世紀初めの応永8(1401)年5月、室町幕府の三代将軍足利義満が、「日本准三后道義」の名で起草した国書を明朝の **A** に送った。これを受けた **A** は、義満を「日本国王」と認める詔書を作成し、その使者が翌応永9(1402)年9月に北山殿(金閣)で義満に接見した。ここに、日本と中国の国交が、遣唐使⁽²⁾の時代以来およそ500年ぶりに正式に再開された。以後、16世紀半ばの戦国時代までのおよそ150年間にわたって、日本から中国へ遣明船が派遣されることになった。⁽³⁾

(中略)

そもそも、中国において朝貢貿易を管轄する官庁の市舶司は、唐代には広州に、南宋・元代からは泉州や慶元(寧波)などにも設置された。明代においても広東(広州)・福建(泉州)・浙江(寧波)に三市舶司が置かれ、広東市舶司は東南アジア・インド洋域からの朝貢国を、⁽⁴⁾福建市舶司は琉球を、⁽⁵⁾そして浙江市舶司は日本からの朝貢を管轄した。その主な職務は、貿易船の登記、渡航許可証の発給、進貢品の点検・計量、輸入品の政府買い上げ、関税の徴収、朝貢使節の応接などである(中島楽章「寧波における迎接体制」)。

問6 [下線部(5)に関して] 琉球に関する説明として、下線部が正しくないものを、次の①～④のうちから選べ。

21

- ① 14世紀、沖縄本島では北山・中山・南山の3つの小国が抗争していた。
- ② 15世紀初めに中山王によって統一された。
- ③ 明との朝貢貿易で得た物資を用いて東シナ海と南シナ海を結ぶ交易の要となった。
- ④ 17世紀初めに松前藩の島津氏に制圧され、日中両属の体制となった。

IV

東南アジアの植民地化に関する下の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

<解答群>

- ① アメリカ ② イギリス ③ オランダ ④ スペイン
⑤ ドイツ ⑥ 日本 ⑦ フランス ⑧ ポルトガル

問1 18世紀半ばにジャワ島の大半を支配し、コーヒーやサトウキビ・藍・茶など、世界市場に結びつく農作物を徹底的に管理し、強制裁培制度によって利益をあげた国を、上の解答群から選べ。 22

問2 1826年、マレー半島のペナン・マラッカ・シンガポールをまとめて海峡植民地に編成し、その後、1895年にマレー連合州を結成させてマレー半島を支配した国を、上の解答群から選べ。 23

問3 16世紀以来、フィリピンに進出して政教一致策をとって、住民をカトリックに強制改宗させた国を、上の解答群から選べ。 24

問4 1789年、個人的にフランス義勇兵をともなってベトナムに戻り、阮福暎を支援したフランス人宣教師を、次の①～④のうちから選べ。 25
① ティラク ② ピニョー ③ マカートニー ④ ラッフルズ

問5 フランスがベトナム北部と中部も支配下に入れることになった、1883年と1884年にフランスとベトナムが結んだ条約を、次の①～④のうちから選べ。 26

- ① サイゴン条約 ② バウリング条約
③ ポーツマス条約 ④ フェ(ユエ)条約

問6 下の文章の下線部(a)と(b)の正誤を判断し、その組み合わせを、次の解答群から選べ。

27

<解答群>

- ① (a) = 正 (b) = 正 ② (a) = 正 (b) = 誤
③ (a) = 誤 (b) = 正 ④ (a) = 誤 (b) = 誤

タイでは、18世紀の終わりにラタナコーシン朝(チャクリ朝)^(a)が創始された。ヨーロッパ勢力からの圧力が強まると、19世紀後半のラーマ4世の時代に自由貿易の原則が確認されて、つぎつぎと欧米諸国と外交関係が結ばれた。その結果、米の商品化が進み、つづくチュラロンコン(ラーマ5世、下図)^(b)は、イギリスとアメリカとの勢力均衡策をたくみにとるなどして、植民地化を回避した。



図 チュラロンコン(ラーマ5世)

V 次に示すのは、立山良司著『イスラエルとパレスチナ—和平への接点をさぐる』から一部分を抜き出し、漢数字をアラビア数字に改めたものである。これを読んで、下の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

バーゼル綱領は「パレスチナの地に母国を」と宣言していた。しかし、どこにユダヤ人^(注1)の国を作るかについては、その後シオニズム運動内でも見解が分かれ、一時はウガンダなども候補地にあげられた。だが、結局は再びパレスチナの地が運動の目標とされた。

ここで、パレスチナの地とユダヤ人との結び付きを簡単に振り返っておこう。旧約聖書によれば、カナン⁽¹⁾の地と呼ばれるパレスチナに移ってきたアブラハムは、神ヤハウエ(エホバ)を唯一神として信仰すると誓い、神は「この地をあなたの子孫に与える。エジプトの川から、かの大川ユフラテまで」と約束する。こうしてユダヤ人のあいだに「約束の地」の考えが生まれた。

その後、ユダヤ人達は一時エジプト⁽²⁾にのがれたりしたが、ダビデ、ソロモン両王の時代(紀元前10世紀頃)にユダヤ人の王国⁽³⁾は絶頂期を迎えた。しかし、地図の上からあきらかなように、パレスチナの地はアジア、ヨーロッパ、アフリカ三大大陸の結節点に位置している。このため、各地に次々とあらわれる王朝や帝国⁽⁴⁾の侵略の波を避けることはできなかった。紀元前6世紀には、新バビロニア⁽⁵⁾によって、一部のユダヤ人はバビロニアに連れていかれた。有名な「バビロンの捕囚」である。

(中略)

シオンとはエルサレム^(注2)の別名である。ダビデ王が建てたエルサレムの神殿はバビロンの捕囚の際に破壊された。その後、再建された第二神殿も紀元70年⁽⁶⁾、ローマ軍により破壊された。しかし、ユダヤ人はいつかメシア(救世主)があらわれ、ユダヤ人を救い、エルサレムに神殿を再建する、と信じ続けてきた。ユダヤ人達がディアスポラにありながらも、「来年こそエルサレムで会いましょう」と交わす別れの挨拶には、彼らのエルサレムへの、さらに「約束の地」への思慕の念が

込められている。

この「約束の地」への思慕の念は、しかしあくまで宗教的な信条だった。巡礼者としてエルサレムへ行くユダヤ人は絶えることがなかったが、「ユダヤ人国家再建」という思想とは無関係であった。

(注1)他民族からは「ヘブライ人」と呼ばれる。

(注2)イエルサレムのこと。

問1 [下線部(1)に関して] 唯一神信仰である宗教を、次の①～④のうちから2つ選べ。解答の順序は問わないが、両方とも正解の時にのみ点が与えられる。

28

29

- ① イスラーム教 ② キリスト教
③ ゴロアスター教 ④ ヒンドゥー教

問2 [下線部(2)に関して] ユダヤ人(ヘブライ人)はエジプトによる圧政に苦しみ、前13世紀頃にはモーセを指導者としてパレスチナへ脱出した。このときのエジプトの時代区分を、次の①～④のうちから選べ。

30

- ① 古王国時代 ② 中王国時代
③ 新王国時代 ④ プトレマイオス朝時代

問3 [下線部(3)に関して] 全盛期をむかえた後、王国は南北に分裂した。そのうち、アッシリアに征服された国と地域の組み合わせを、①～④のうちから選べ。

31

- ① イスラエル王国－北部 ② イスラエル王国－南部
③ ユダ王国－北部 ④ ユダ王国－南部

問4 [下線部(4)に関して] 11世紀末に十字軍がイェルサレムを占領した。この第1回十字軍を提唱した教皇と提唱された宗教会議が行われた場所の組み合わせを、次の①～⑥のうちから選べ。

32

- ① インノケンティウス3世ーカノッサ
- ② インノケンティウス3世ークレルモン
- ③ ウルバヌス2世ーカノッサ
- ④ ウルバヌス2世ークレルモン
- ⑤ グレゴリウス7世ーカノッサ
- ⑥ グレゴリウス7世ークレルモン

問5 [下線部(5)に関して] 新バビロニアは、アッシリア王国崩壊後に分立した4国のうちの一つである。残りの3国として正しくないものを、次の①～④のうちから選べ。

33

- ① エジプト
- ② ミタンニ
- ③ メディア
- ④ リディア

問6 [下線部(6)に関して] 「紀元70年」が含まれる期間を、次の①～④のうちから選べ。

34

- ① スパルタクスの反乱から第1回三頭政治の終わりまで
- ② カエサル暗殺からアクティウムの海戦まで
- ③ アウグストゥスの称号授与からアウグストゥス死去まで
- ④ アウグストゥス死去から五賢帝時代の終わりまで